【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和1年12月12日(2019.12.12)

【公開番号】特開2017-209269(P2017-209269A)
【公開日】平成29年11月30日(2017.11.30)
【年通号数】公開・登録公報2017-046
【出願番号】特願2016-103969(P2016-103969)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　5/04　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　5/04　５１２Ｚ
Ａ６３Ｆ　5/04　５１２Ｄ

【手続補正書】
【提出日】令和1年10月25日(2019.10.25)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
各々が識別可能な複数種類の識別情報を変動表示可能な可変表示部を備え、
前記可変表示部を変動表示した後、前記可変表示部の変動表示を停止することで表示結果を導出し、該表示結果に応じて入賞が発生可能なスロットマシンにおいて、
ゲームに関する情報を報知する報知部と、
前記報知部の報知状態を制御する報知状態制御手段と、
複数種類の設定値のうちからいずれかの設定値に変更することで有利度を変更可能な設定変更状態に制御する設定変更制御手段と、を備え、
前記報知状態制御手段は、
ゲームが行われた結果、前記報知部の報知状態を特定状態に制御可能であり、
電力供給が開始されたときに前記設定変更状態に制御されないときは、前記報知部の報知状態を電断発生時の報知状態に制御し、
電力供給が開始されたときに前記設定変更状態に制御されるときは、当該設定変更状態が終了した後において前記報知部の報知状態を所定状態に制御し、
前記報知部の報知状態を前記特定状態に制御したときは、ゲームが終了してから所定時間が経過することにより前記報知部の報知状態を前記所定状態に制御し、
ゲーム終了後において前記報知部の報知状態が前記特定状態であるときに電断が発生したときは、電力供給が再開されたときに前記設定変更状態に制御されない場合に前記報知部の報知状態を前記特定状態で復帰させるとともに、ゲームが終了してから電断が発生するまでおよび電断復帰後の合計時間が前記所定時間を経過することにより前記報知部の報知状態を前記所定状態に制御する、スロットマシン。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００８】
（１）　各々が識別可能な複数種類の識別情報を変動表示可能な可変表示部を備え、

前記可変表示部を変動表示した後、前記可変表示部の変動表示を停止することで表示結果を導出し、該表示結果に応じて入賞が発生可能なスロットマシン（たとえば、スロットマシン１）において、

ゲームに関する情報を報知する報知部（たとえば、払出数表示部１２）と、

前記報知部の報知状態を制御する報知状態制御手段（たとえば、メイン制御部４１、図１９（ｂ））と、

複数種類の設定値のうちからいずれかの設定値（たとえば、１～６の数値）に変更することで有利度を変更可能な設定変更状態に制御する設定変更制御手段（たとえば、メイン制御部４１）と、を備え、

前記報知状態制御手段は、

ゲームが行われた結果、前記報知部の報知状態を特定状態（たとえば、払出数表示部１２に払出し枚数を表示した状態）に制御可能であり、

電力供給が開始されたときに前記設定変更状態に制御されないときは、前記報知部の報知状態を電断発生時の報知状態（たとえば、電断発生時の払出数表示部１２の表示状態と同じ表示状態）に制御し、

電力供給が開始されたときに前記設定変更状態に制御されるときは、当該設定変更状態が終了した後において前記報知部の報知状態を所定状態（たとえば、払出数表示部１２に「０」を表示した状態）に制御し、

前記報知部の報知状態を前記特定状態（たとえば、払出数表示部１２に払出し枚数を表示した状態）に制御したときは、ゲームが終了してから所定時間が経過（たとえば、３０秒経過）することにより前記報知部の報知状態を前記所定状態（たとえば、払出数表示部１２に「０」を表示した状態）に制御し（たとえば、図１９（ｂ），（ｅ））、

ゲーム終了後において前記報知部の報知状態が前記特定状態であるときに電断が発生したときは、電力供給が再開されたときに前記設定変更状態に制御されない場合に前記報知部の報知状態を前記特定状態で復帰させるとともに、ゲームが終了してから電断が発生するまでおよび電断復帰後の合計時間が前記所定時間を経過することにより前記報知部の報知状態を前記所定状態に制御する。